



去る6月4・5日(火・水)に、市総体(県体予選)が実施されました。初日は、時折雨がぱらつく中の実施となりましたが、2日間を無事に終えることができました。

応援のために、会場に足を運んで子どもたちのお世話や声援をしてくださった保護者の皆さん、大変ありがとうございました。

男女団体出場

ソフトテニス部は、男女とも初日が団体戦でした。男子は、7チームの総当たり戦で実施され、女子は4チームの予選リーグの後、決勝トーナメントが行われました。

新人大会で優勝している女子は、優勝候補であり、プレッシャーのかかる大会となったようです。予選リーグは、3勝で1位通過しましたが、すべて2:1での勝利であり、油断はできない結果でした。

一方、男子も新人大会は準優勝でしたが、実力は拮抗しており、簡単には県体の出場権は獲得できない状況であったようです。

結果的に、接戦を制した女子が「優勝」、男子も4勝2敗で同率2位でしたが、当該校に勝利していたことで「準優勝」となり、見事に県体の出場権を獲得しました。

2日目の個人戦でも、耶中生の活躍は続き、女子3ペア、男子2ペアの計5ペア(10名)の選手が県体への出場権を獲得しました。

念願の勝利

卓球会場でも初日に団体戦が行われました。4チームによる予選リーグでは、決勝トーナメントへの出場はできなかったものの、三光中学校に勝利し、5位という立派な成績をおさめることができました。

また、個人戦でも小学生年代からクラブチームで経験してきた選手が多くいる中、「それぞれが持てる力を十分に発揮することができました。」との報告を受けることができました。

部活動生が少ない中、限られた時間の中で、一生懸命に取り組んだ成果が充実感となって生徒の心に残ったようです。

県体出場権獲得

剣道会場では、男子個人戦に「山口竜矢くん」が出場しました。本校からの出場者は一人であったため、心細いところもあったかもしれませんが、ベスト8に進出して、見事に県体の出場権を獲得しました。

出場を決める試合は、延長にもつれる展開で、10分以上の試合時間となりました。両者に疲れが見え始めたとき、山口君が見事に1本を奪い勝利をおさめました。

合同チームで

野球部は東中津中学校との合同チームでの出場となりました。会場では雨交じりの中、城北中学校との熱い対戦が繰り広げられました。合同チームのピッチャーには「小野弘輝くん」が、セカンドには「樋口 聡くん」が先発しました。1年生の「朝吹亜子さん」も3塁コーチとして役割を果たしていました。

(校長は3回まで観戦して他会場へ)

結果は初戦敗退となりましたが、チーム練習ができない中、一生懸命に練習に取り組んできた野球部の生徒には、頭が下がる思いです。

2日間で、5会場を何度も行き来しながら選手の活躍を激励することができました。激励会で「敵は自分」と講話をしましたが、耶中生の戦いは、まさしく己に克つことを体現するかたちになったと思います。選手たちは、見事に「熱いから」「相手が強いから」「調子が悪いから」など、自分を甘やかそうとする気持ちに克つことができたのだと思います。

今回の経験を糧として、県体の出場権を獲得した選手は中津市の代表として活躍を期し、ひと区切りついた生徒も次の目標を定めて、努力を続けてほしいと願っています。

全国大会へ

6月8・9日に「ボーイズ春季全国大会福岡県北支部予選」において、京築ボーイズが優勝し、8月に開催されます全国大会に出場することとなりました。このチームには3年生の「朝吹拓海くん」と「中畑翔太くん」が所属しており、全国大会での活躍が期待されます。

市総体の結果の詳細については、別紙にて掲載しておりますので、ご覧ください。

2019年度 中津市中学校総合体育大会

克己
~自分との戦いに向かう~



女子ソフトテニス部

「心づくり」
「挑戦」



男子ソフトテニス部

卓球部

剣道部

野球部